

## 1 九州総合通信局長表彰

### (1) 電波の日表彰受賞者（1個人、3団体）

①帆足 孝文（ほあし たかふみ）

（崇城大学大学院工学研究科 教授）

「離島等の中・長距離海上電波伝搬に適した無線アクセスシステム構築のための調査検討会」の座長として離島等のブロードバンド整備促進のために無線アクセスシステムの海上伝搬特性をとりまとめるなど、電波の有効利用に多大な貢献をされました。

②独立行政法人国立高等専門学校機構 熊本電波工業高等専門学校

（代表：校長 宮川 英明（みやがわ ひであき））

前身である国立熊本電波高等学校の設立以来65年間にわたり一貫して情報通信分野の高度教育を実践し、第一線で活躍する技術者を数多く輩出するなど、情報通信分野の人材育成に多大な貢献をされました。

③福岡県志免町立志免西小学校

（代表：校長 執行 喜砂雄（しぎょう きさお））

地上テレビ放送のデジタル化を教材とした授業を行うことで、生徒と保護者等の地上デジタル放送への関心を深め、その普及に多大な貢献をされました。

④福岡県電波適正利用推進員協議会

（代表：会長 岡崎 幸雄（おかざき ゆきお））

電波の適正な利用を推進するための周知啓発活動として電波教室を開催し、電波の正しい利用について子ども達の理解を深め、また自治体と連携して総合防災訓練において参加者に電波の正しい使い方の周知啓発を行うなど、電波利用環境保護に多大な貢献をされました。

### (2) 情報通信月間表彰受賞者（3個人、2団体）

①福田 伸裕（ふくだ のぶひろ）

（株）佐賀新聞社 クロスメディア推進室 室長

報道機関におけるウェブサイトの責任者として培われた知識・見識により、九州ウェブサイト大賞の審査員として優れた作品の選考を行い、九州のインターネット・コンテンツの発展に多大な貢献をされました。

②升屋 正人（ますや まさと）

（国立大学法人 鹿児島大学 学術情報基盤センター 教授）

「三島村ブロードバンド導入推進委員会」のプロジェクトリーダーとして無線LANによる長距離海上伝搬を実現し、離島におけるブロードバンドの基盤整備を推進するとともに、利活用の促進に多大な貢献をされました。

③山崎 正幸（やまさき まさゆき）

（九州電力（株） 情報通信本部 電子通信部長）

地域情報化の重要性を深く認識し、九州情報通信連携推進協議会副会長をはじめ多数の地域情報化推進団体の要職において積極的に活動し、九州地域のICT分野の発展に多大な貢献をされました。

#### ④北九州市

(代表：市長 北橋 健治 (きたはし けんじ))

ICTに関する様々な研究開発機関を設立するなど、地域の大学・企業等と連携した研究開発拠点の構築に尽力し、九州地域のICT分野の発展に多大な貢献をされました。

#### ⑤福岡県東峰村

(代表：村長 高倉 秀信 (たかくら ひでのぶ))

ブロードバンド・ゼロ地域解消事業に積極的に取り組むとともに、ICTの利活用を通じた地域コミュニティづくりを推進することにより、地域活性化に多大な貢献をされました。

## 2 九州電波協力会会長表彰

### 表彰受賞者(2個人)

#### ①前田 弘昌 (まえだ ひろまさ)

(福岡県電機商工組合 理事長)

九州管内でいち早く「デジタル110番」の活動に取り組むなど、地域に密着した受信相談体制の整備に尽力し、地上デジタル放送の普及に多大な貢献をされました。

#### ②牧口 弘次 (まきぐち ひろじ)

(鹿児島県 南大隅町 丸峯集落 告知放送担当者)

45年もの長きにわたり地域の告知放送による住民への情報伝達に従事することにより、簡易無線などの電波の有効利用を通じ、地域の活性化に多大な貢献をされました。